

- 問1 歴史的な景観を保護する取り組みが進んでいる地域において、実際に導入されている具体的な景観対策として正しいものはどれですか。(2020年 佐賀公立入試 類似)
1. 夜間の視認性を高めるため、すべての看板に原色のネオンサインを使用させる
  2. 効率的な物流を実現するため、古い街並みを解体して道幅の広い直線道路を整備する
  3. コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する
  4. 観光客の利便性を高めるため、寺社の境内に近代的な大型ショッピングモールを併設する
- 問2 近畿地方の農業統計において、和歌山県はミカンやウメなどの果実産出額が非常に高いことで知られています。長い海岸線を持つ和歌山県でこのような果樹栽培が盛んな理由として、太平洋を北上する「日本海流（黒潮）」がもたらす自然環境の影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。(2016年 愛知公立入試 類似)
1. 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。
  2. 寒流の影響によって夏でも涼しく、霧が発生しやすいため。
  3. 対馬海流の影響によって冬に多くの雪が降り、水資源が豊富なため。
  4. リマン海流の影響によって年間を通して気温の変化が小さいため。
- 問3 近畿地方の府県境界線や海岸線を示した資料に基づき、この地域における「内陸県」の数について説明した文として、正しいものを次のうちから選びなさい。(2022年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 海に面していない県は、滋賀県と奈良県の2つである。
  2. 海に面していない県は、滋賀県のみの1つである。
  3. 海に面していない県は、滋賀県、奈良県、三重県の3つである。
  4. 近畿地方には、海に面していない県は1つも存在しない。
- 問4 近畿地方から四国地方への交通網において、兵庫県の神戸市、淡路島、そして徳島県の鳴門市を結ぶルート（神戸・鳴門ルート）が果たしている役割として最も適切なものを選択してください。(2026年 静岡公立入試 類似)
1. 明石海峡大橋と大鳴門橋を介して、本州と四国を陸路で直結し、人や物の移動を効率化させている。
  2. 本州の岡山県と四国の香川県を鉄道と道路の両方で繋ぎ、瀬戸内海の物流の中心を担っている。
  3. 広島県から愛媛県にかけて点在する多くの島々を橋で結び、サイクリングロードなどの観光資源を提供している。
  4. 淡路島を通過して大阪府と和歌山県を最短距離で結ぶことで、紀伊半島の孤立化を防いでいる。
- 問5 兵庫県の産業や社会指標の特徴について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものはどれか。(2023年 徳島公立入試 類似)
1. 阪神工業地帯などの影響で工業製品出荷額が高く、都市部では集合住宅が多いため住宅一戸建率は低い。
  2. 広大な農地を活かした農業産出額が工業製品出荷額を上回っており、農村部が多いため住宅一戸建率が高い。
  3. 重要文化財の指定件数が全国で最も少ないため、観光業よりも重化学工業への依存度が極端に高い。
  4. 県内全域で宅地造成が進んでいるため、住宅一戸建率が近畿地方の府県の中で最も高い数値を示している。
- 問6 兵庫県神戸市などの瀬戸内海に面した地域において、七月の平均気温が約二十八度と高い一方で、降水量が約百ミリメートル程度と他の地域に比べて著しく少ない統計が見られることがあります。このような、一年を通じて温暖で雨が少ない気候区分を何と呼びますか。(2026年 秋田公立入試 類似)
1. 瀬戸内の気候
  2. 日本海側の気候
  3. 太平洋側の気候
  4. 中央高地の気候
- 問7 「環境こだわり農業」に関する統計資料において、2001年にはほぼ0haであった栽培面積が、2009年には約12,000ha近くまで急増している要因として、最もふさわしい説明はどれですか。(2015年 長野県公立入試 類似)
1. 琵琶湖の水質保全を目的として、農薬・化学肥料の削減や農業排水の管理を徹底する農家が増えたため。
  2. 海外からの安い農産物に対抗するため、化学肥料を大量投入して収穫量を最大化する方針に転換したため。
  3. 農業従事者の高齢化に伴い、排水の管理や農薬の散布などの手間を省く農法が普及したため。
  4. 工業用水の需要が高まったことで、農業排水をすべて工業用に再利用するシステムが完成したため。
- 問8 近畿地方の紀伊半島に位置し、2022年の統計においてミカンの収穫量割合が全国の22.4パーセントを占め、全国1位となっている都道府県を選びなさい。(2025年 千葉公立入試 類似)
1. 和歌山県
  2. 愛媛県
  3. 静岡県
  4. 熊本県
- 問9 京都府宮津市に位置する天橋立の地形的特徴と、それによって生じている景観について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2026年 埼玉公立入試 類似)
1. 沿岸流によって運ばれた砂が数千年にわたって堆積してきた砂州であり、内側の阿蘇海を外海から遮るように伸びている。
  2. 大規模な河川の河口に土砂が堆積してきた三角州であり、智恩寺などの寺社を中心に市街地が形成されている。
  3. 波の浸食作用によって形成された海食台が隆起してきた地形で、外海の宮津湾に面して断崖絶壁が続いている。
  4. 火山活動による溶岩の流出で形成された半島状の地形で、内側に位置する宮津湾を波から守る防波堤の役割を果たしている。
- 問10 志摩半島などの入り江で行われる真珠やタイの養殖業について、この場所が生産に適している地理的な理由として最も適切な説明はどれですか。(2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 入り組んだ地形が外海の激しい波や風を遮り、養殖用の筏（いかだ）や生け簀を安定して管理できるため
  2. 潮の流れが非常に速い場所であるため、海水の入れ替えが激しく、常に大量のプランクトンが供給されるため
  3. 浅い干潟が広がっており、日光が海底まで届くことで水温が上昇しやすく、成長が早まるため
  4. 大規模な大陸棚が広がっており、底引き網を用いた漁法と組み合わせると効率的に生産できるため
- 問11 近畿地方のある府県の産業統計を見ると、製造業出荷額が非常に高く、農業産出額の内訳ではブランド牛などの畜産業が占める割合が大きくなっています。また、この府県は南部が阪神工業地帯に属し、古くから重化学工業の拠点として発展してきました。この府県として適切なものを選びなさい。(2026年 兵庫公立入試 類似)
1. 京都府
  2. 兵庫県
  3. 大阪府
  4. 奈良県
- 問12 滋賀県が「琵琶湖富栄養化防止条例」を制定し、家庭用合成洗剤に含まれる「りん」の使用や販売を禁止した取り組みについて、その意図を説明したのとして最も適切なものはどれですか。(2023年 群馬県公立入試 類似)
1. 下流の都市圏へ供給する生活用水の安全と、琵琶湖の生態系を守るため
  2. 琵琶湖周辺での農業生産を拡大するために、化学肥料の使用を促進するため
  3. 名古屋を中心とする都市圏への送水量を増やし、工業発展を支援するため
  4. 琵琶湖での外来魚の繁殖を抑制し、伝統的な漁法を保護するため

## 答え合わせ・解説

問1	答え 3 コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する	景観を保護する地域では、全国展開している企業の店舗であっても、街の雰囲気を変えないようなデザインが求められます。本来は赤や青などの派手なブランドカラーを使用している店舗でも、条例に従って落ち着いた色調に変更するなどの工夫が行われており、これが街の調和を保つための具体的な規制の一例となっています。
問2	答え 1 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。	太平洋側を流れる黒潮は暖かい水を運ぶ暖流です。この海流が近畿地方の南側を通過することで、和歌山県などの沿岸部では冬の冷え込みが和らぎます。この温暖な気候が、寒さに弱い柑橘類（ミカンなど）の栽培に非常に適しているため、果樹栽培が発展しました。
問3	答え 1 海に面していない県は、滋賀県と奈良県の2つである。	日本の47都道府県のうち、海に面していない内陸県は全国に8つあります。近畿地方に注目すると、滋賀県と奈良県の2県がこれに該当します。滋賀県は周囲を山々に囲まれており、奈良県は四方を他の府県に囲まれています。近畿地方の他の5つの府県（大阪、京都、兵庫、和歌山、三重）は、すべて海岸線を持っています。
問4	答え 1 明石海峡大橋と大鳴門橋を介して、本州と四国を陸路で直結し、人や物の移動を効率化させている。	兵庫県を通る「神戸・鳴門ルート」は、本州と淡路島を結ぶ明石海峡大橋と、淡路島と徳島県を結ぶ大鳴門橋によって構成されています。このルートの完成により、従来は船舶に頼っていた近畿圏と四国東部の交通が高速道路で直結されました。これにより、農産物の輸送時間の短縮や観光客の増加など、地域経済の活性化に大きく貢献しています。他の選択肢は、瀬戸中央自動車道（瀬戸大橋）や西瀬戸自動車道（しまなみ海道）の説明です。
問5	答え 1 阪神工業地帯などの影響で工業製品出荷額が高く、都市部では集合住宅が多いため住宅一戸建率は低い。	兵庫県は、南部を中心に工業化と都市化が非常に進んでいる県です。工業面では瀬戸内海沿岸を中心に大規模な工場が集積し、高い出荷額を誇ります。居住環境については、利便性の高い都市部に人口が集中し、効率的な土地利用として集合住宅が選ばれることが多いため、統計上、住宅一戸建率は低くなります。また、歴史的建造物も多く、文化財の多さと工業の発展が共存している点も大きな特徴です。
問6	答え 1 瀬戸内の気候	瀬戸内海沿岸の地域は、北側を中国山地、南側を四国山地という険しい山々に挟まれています。この地形的要因により、夏と冬の季節風が運んでくる湿った空気が山地で遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。
問7	答え 1 琵琶湖の水質保全を目的として、農薬・化学肥料の削減や農業排水の管理を徹底する農家が増えたため。	環境ごだわり農業の栽培面積が2000年代を通じて右肩上がりに増加したのは、持続可能な農業に対する社会的関心が高まったことや、琵琶湖の環境を守るという地域特有の課題に対する意識が農家の間で浸透したことが背景にあります。この農法では、農薬や肥料の使用を控えるだけでなく、湖への負荷を減らすための厳格な排水管理が求められますが、それらが「環境ごだわり農産物」としてのブランド価値にもつながり、普及を後押ししました。
問8	答え 1 和歌山県	紀伊半島の南側に位置する和歌山県は、古くからミカン栽培が盛んな地域です。統計上、愛媛県や静岡県といった他の名産地を抑えて収穫量全国1位を維持しています。この地域は黒潮（日本海流）の影響を受けるため、冬でも比較的温暖なことが栽培に適した要因となっています。
問9	答え 1 沿岸流によって運ばれた砂が数千年にわたり堆積してできた砂州であり、内側の阿蘇海を外海から遮るように伸びている。	天橋立は、宮津湾の沿岸を流れる潮流（沿岸流）によって運ばれた砂が、阿蘇海と呼ばれる内海を外海から分断するように堆積した砂州です。地形図を確認すると、この細長い砂州によって、内側の阿蘇海が湖のように閉じ込められた形状になっていることがわかります。
問10	答え 1 入り組んだ地形が外海の激しい波や風を遮り、養殖用の筏（いかだ）や生け簀を安定して管理できるため	真珠の養殖にはアコヤガイを吊るす「筏」が必要であり、魚の養殖には網を張った「生け簀」が必要です。これらは外海の高い波や強風に弱いため、リアス海岸のような陸地に囲まれた穏やかな入り江が不可欠です。静かな海面が保たれることで、繊細な管理が必要な養殖業が発展しました。
問11	答え 2 兵庫県	兵庫県は、南部が日本有数の工業地帯である阪神工業地帯や、それに続く播磨工業地域に位置しており、金属や機械などの重化学工業を中心とした製造業出荷額が大きくなっています。農業面では、全国のブランド牛のルーツとも言われる但馬牛などの畜産業が盛んで、近畿地方の中でも畜産の産出額が際立っているのが特徴です。京都府や大阪府と比べても、畜産業と重化学工業の両面で強い特色を持っています。
問12	答え 1 下流の都市圏へ供給する生活用水の安全と、琵琶湖の生態系を守るため	琵琶湖は滋賀県内だけでなく、下流に位置する大阪を中心とする都市圏の1400万人以上の生活を支える水資源です。かつて洗剤に含まれていたリンは、湖の富栄養化を招き水質を悪化させる原因となりました。このため、県民による「石けん運動」などの市民活動が活発化し、県は行政として洗剤の使用や販売を制限する法的措置を講じました。これは、環境保全が都市部の人々の生活基盤（生活用水）を守ることに直結している好例です。